

**製品名: BRAF35 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07639**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	36kDa

**抗原情報**

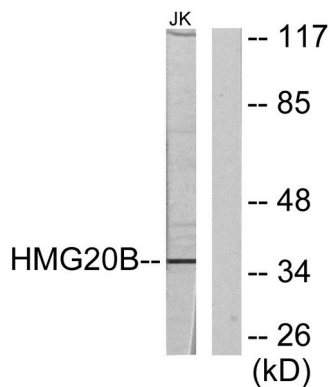
遺伝子名	HMG20B
別名	HMG20B; BRAF35; HMGX2; HMGXB2; SMARCE1R; SWI/SNF-related matrix-associated actin-dependent regulator of chromatin subfamily E member 1-related; SMARCE1-related protein; BRCA2-associated factor 35; HMG box-containing protein 20B; HMG domain-
遺伝子 ID	10362.0
SwissProt ID	Q9P0W2
免疫原	抗血清はヒト HMG20B 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

**背景**

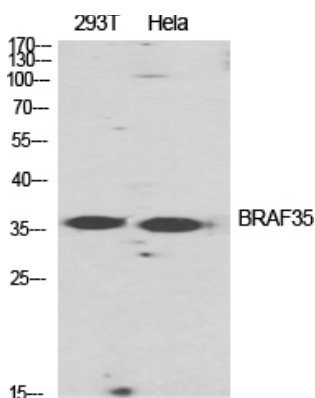
機能: 細胞周期の G2 期を正しく進行させ、有糸分裂を開始するために必要。RCOR1/CoREST を介した神経特異的遺伝子プロモーターの抑制に必要。配列注意: 翻訳は N 末端方向に延長されている。類似性: 1つの HMG ボックス DNA 結合ドメインを含む。細胞内局在: BRCA2 と共に有糸分裂中の凝縮染色体に局在する。サブユニット: HDAC1、HDAC2、HMG20B/BRAF35、AOF2/LSD1、RCOR1/CoREST、および PHF21A/BHC80 を含む BHC ヒストン脱アセチル化酵素複合体の構成要素。BHC 複合体には、ZMYM2、ZNF217、ZMYM3、GSE1、および GTF2I が含まれる場合がある。BRCA2 腫瘍抑制タンパク質と相互作用します。組織特異性: 成体組織に広く発現しています。機能: 細胞周期の G2 期を正しく進行させ、有糸分裂を開始するために必要です。RCOR1/CoREST を介した神経特異的遺伝子プロモーターの抑制に必要です。配列注意: 翻訳は N 末端まで延長されています。類似性: 1つの HMG ボックス DNA 結合ドメインを含みます。細胞内局在: BRCA2 と共に有糸分裂中の凝縮染色体に局在します。サブユニット: HDAC1、HDAC2、HMG20B/BRAF35、AOF2/LSD1、RCOR1/CoREST、および PHF21A/BHC80 を含む BHC ヒストン脱アセチル化酵素複合体の構成要素です。BHC 複合体には、ZMYM2、ZNF217、ZMYM3、GSE1、および GTF2I が含まれる場合があります。BRCA2 腫瘍抑制タンパク質と相互作用します。組織特異性: 成人の組織に普遍的に発現します。

## 研究分野

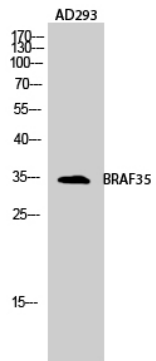
## 画像データ



HMG20B 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 2000 に希釈した BRAF35 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット解析。



1: 2000 に希釈した BRAF35 ポリクローナル抗体を使用した AD293 細胞のウエスタンブロット解析。